

さいたま市医療安全研修会の開催実績一覧

対象：市内医療提供施設（病院・診療所・歯科診療所・助産所・薬局等）の従事者

開催年度	講演テーマ	講 師
H20年度 (第1回)	医療事故対策 医療事故が起きたときには そして医療事故を起こさないためには	自治医科大学附属 さいたま医療センター 准教授 遠山 信幸 氏
H21年度 (第2回)	インフォームド・コンセント ～その要件である「説明」とは、具体的に何をすることなのでしょうか～	慶應義塾大学大学院 准教授 前田 正一 氏
H22年度 (第3回)	医療事故・医事紛争の次の10年を考える	弁護士 児玉 安司 氏
H23年度 (第4回)	対応困難患者について ～パーソナリティ障害を中心に～	東京大学医学部附属病院 患者相談・臨床倫理センター 副センター長 瀧本 穎之 氏
H24年度 (第5回)	患者と医療者のコミュニケーション ～ともにより良い医療を築くために～ (市民も含めた研修会)	NPO法人ささえあい医療人 権センターCOML 理事長 山口 育子 氏
H25年度 (第6回)	事例に学ぶ医療トラブルの対応方法	棚瀬法律事務所 弁護士 棚瀬 慎治 氏
H26年度 (第7回)	最近の医療裁判から学ぶ一過失と説明義務	中京大学法科大学院 教授 稲葉 一人 氏
H27年度 (第8回)	医療現場での意志決定とコミュニケーション	上尾中央総合病院 院長補佐・情報管理部長 長谷川 剛 氏
H28年度 (第9回)	医療訴訟の光と影	順天堂大学医学部附属 順天堂医院 教授 小林 弘幸 氏
H29年度 (第10回)	もつれない患者との会話術 ～患者対応と法的根拠～	東京女子医科大学 学務部長 大江 和郎 氏

開催年度	講演テーマ	講 師
H 30 年度 (第 11 回)	温かい医療、温かいコミュニケーション ～患者さんとの信頼関係を築くために～	元武藏野赤十字病院副院長 (日本医学教育学会特別会員) 日下 隼人 氏
R 元年度 (第 12 回)	なぜ医療者と患者はすれ違うのか? ～意思決定支援のための行動経済学～	大阪大学 大学院人間科学研究科 准教授 平井 啓 氏
R 3 年度 (第 13 回)	患者と医療者を対話で繋ぐ ～明日から実践！10 のコツ～	山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 特任教授 荒神 裕之 氏
R 4 年度 (第 14 回)	医療安全におけるコミュニケーション ～医療従事者と患者・家族を大切にしながら～	奈良県立医科大学 教育開発センター 特任講師 岡本 左和子 氏
R 5 年度 (第 15 回)	「みんなで取り組む 科学的 P 4 S 活動の勧め ～ 医療安全と作業効率を向上させる新しい 5 S 活動～」	株式会社 安全推進研究所 代表取締役所長 自治医科大学名誉教授 河野 龍太郎 氏
R 6 年度 (第 16 回)	「患者・家族が求める医療事故対応 ～患者遺族と医療対話推進者の経験から～」	患者・家族と医療をつなぐ 特定非営利法人架け橋 理事長 豊田 郁子氏